

BUSINESS REPORT 2015

平成27年3月期 期末報告書
[平成26年4月1日～平成27年3月31日]



YSK

焼津水産化学工業株式会社

天然素材の
フィールドで、
“おいしさと健康”を
追求します。

代表取締役社長

山本 和広



株主の皆さまにおかれましては、日頃より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ここに平成27年3月期 期末報告書をお届けするにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

当期の業績

当連結会計年度におけるわが国経済を取り巻く環境は、政府による経済政策や日本銀行による金融政策の実施のため、全般的には景気回復基調となっておりますが、消費税増税の影響が長引いているほか円安による原材料価格や動燃料費等の上昇もあり、景気の先行きとしては依然として不透明な状況となっております。

このような中、当社グループでは、中期経営計画「Change & Challenge」の2年目にあたり、中期経営計画の最終目標である連結営業利益22億円を達成するために、当連結会計年度の営業利益目標17億円を目指し、自らが“変化”し、新しいことに“挑戦”していく企業風土を醸成しながら、更なる企業価値向上と持続的な成長の実現に向けた取り組みを進めてまいりました。

具体的には、i. ROE 経営の指向、ii. 経営陣の刷新と執行役員制度の導入、iii. 新事業領域の開拓、iv. 新工場の稼働、v. 営業体制の抜本的改革、vi. 有力商品の開発・上市、vii. 有償ストックオプションの導入など、販売及び開発の体制を見直して既存事業を強化しつつ、新たに女性プロジェクト「働く女性研究所」を立ち上げ化粧品「NAG+ [ナグプラス]」シリーズを上市するなど、新規事業への進出に注力しました。また、製造面では、新掛

川工場が平成26年8月28日に竣工し、生産性及び品質の向上と事業継続計画(BCP)対策に取り組みました。

以上の結果、売上面につきましては、水産物事業で増収を確保したものの、主力の調味料事業における粉体調味料の減収、機能食品事業においては、医療栄養食のOEM生産の減少と、消費税増税の影響が顕著に表れ年間を通じて低調に推移した機能食品並びに機能性食品素材の受注減少が響き、連結売上高は193億86百万円(前年同期比△4億68百万円、2.4%減)となりました。利益面につきましては、販売費及び一般管理費の削減に取り組んだものの、円安による原材料費や動燃料費の値上がりと新掛川工場の減価償却負担が大きく、連結営業利益は9億45百万円(同△2億84百万円、23.1%減)、連結経常利益は10億56百万円(同△2億61百万円、19.9%減)、連結当期純利益は6億80百万円(同△2億40百万円、26.1%減)となりました。

なお、当連結会計年度の業績並びに次期に予定する事業構造改革の断行により、次期を最終年度とする現中期経営計画の目標を修正いたしました。

事業構造改革では、低採算事業(医療栄養食、香辛料等)の撤退、縮小を決め、減収の計画にはなりますが、現中期経営計画の方針を全うし、次の中期経営計画に向けた地盤強化に努めます。

株主様へのメッセージ

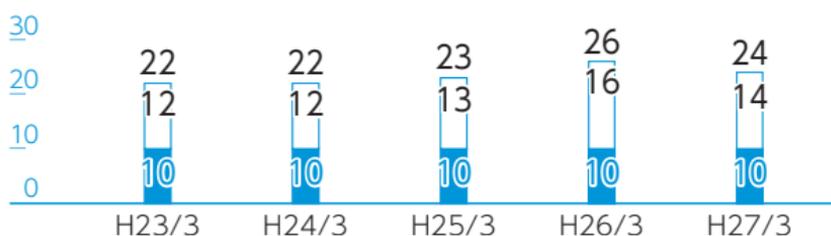
期末の配当金につきましては、企業体質の強化と安定した配当の継続を基本方針とし、当期の業績を勘案するとともに、株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするため14円とさせていただきます。これにより、当期の年間配当額は1株当たり24円となります。

株主の皆さまにおかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

● 配当金推移 ●

(単位：円)

■ 第2四半期 □ 期末



中期経営計画

Change & Challenge

当社グループの2013年度～2015年度までの中期経営計画のスローガンは「Change & Challenge」です。“成長への再挑戦”という位置付けで、“変化”し、新しいことに“挑戦”していきながら、当社グループで過去最高の連結営業利益の更新に挑戦します。

「Change & Challenge」の基本方針

4つの柱に経営資源(人・物・金)を集中投入し成長戦略を描く

既存事業の
深化

新商品・
サービス開発

新規顧客
開拓

新事業領域
開拓

各部署・グループ会社の施策の具現化

「Change & Challenge」の定量目標

(単位：百万円)

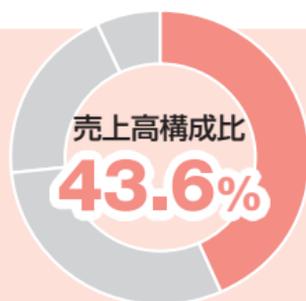
	平成28年3月期 (修正前)	平成28年3月期 (修正後)	増 減
連結売上高	24,800	18,430	△6,370
連結営業利益	2,200	1,000	△1,200
ROE (自己資本利益率)	8.0%	3.2%	△4.8pt

重点施策

1. 既存コア事業の深耕・事業継続計画 (BCP) 対応
2. 開発型企业への復権・回帰
3. 新事業への挑戦
4. グローバル展開と新たな海外拠点 (東南アジア) の設置
5. グループ経営基盤の強化

セグメント情報

天然調味料の製造 香辛料の製造
調味料の受託加工



調味料

売上高 **84億 61百万円** (前期比 **3.0%減** ↓)

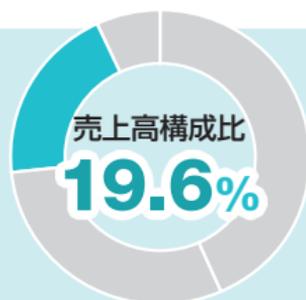
セグメント利益 **8億 8百万円** (前期比 **33.5%減** ↓)

粉体調味料市場の競争激化による需要減が大きく影響し、減収減益となりました。

天然調味料

カツオエキス 昆布エキス ホタテエキス
カニエキス オイスターエキス etc.

水産物の問屋業 倉庫業
水産物の加工



水産物

売上高 **37億 91百万円** (前期比 **7.4%増** ↑)

セグメント利益 **23百万円** (前期比 **144%増** ↑)

営業部門は低調となりましたが、OEM加工が順調に推移したことにより増収増益となりました。

※上記における各分野のセグメント利益は配賦不能費用(544百万円)控
※当連結会計年度から【その他】のセグメントに化粧品通販事業の売上を

機能性食品素材の製造

医療栄養食(流動食の受託製造)

健康食品の通信販売

機能食品の受託加工

売上高構成比

30.0%

機能食品

売上高

58億 10百万円 (前期比 8.4%減 ↓)

セグメント利益

5億 85百万円 (前期比 7.7%増 ↑)

医療栄養食のOEM製造販売の減少と健康食品市場の低迷が大きく、販売費及び一般管理費の削減により減収増益となりました。

機能性素材

N-アセチルグルコサミン アンセリン
マリンコラーゲン フコイダン コンドロイチン硫酸 etc.

その他商品

売上高構成比

6.8%

その他

売上高

13億 23百万円 (前期比 4.5%増 ↑)

セグメント利益

72百万円 (前期比 4.9%減 ↓)

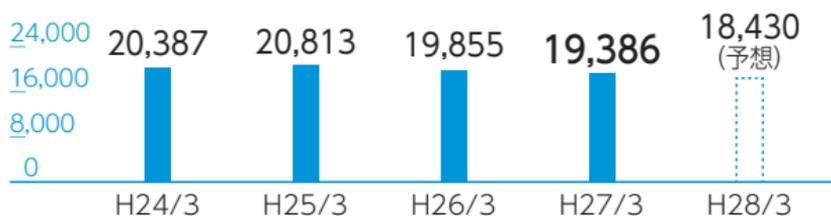
その他商品の販売については、取引先ニーズを捉えた商品の販売が増加し、増収減益となりました。

決算ハイライト

Financial Highlights

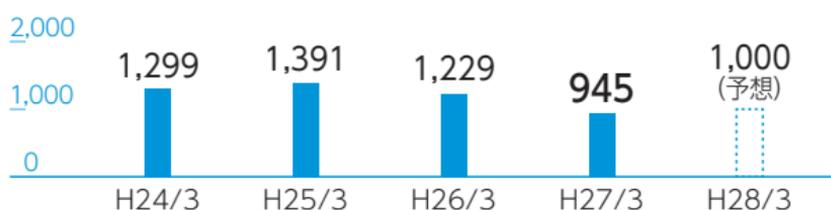
● 連結売上高 ●

(単位：百万円)



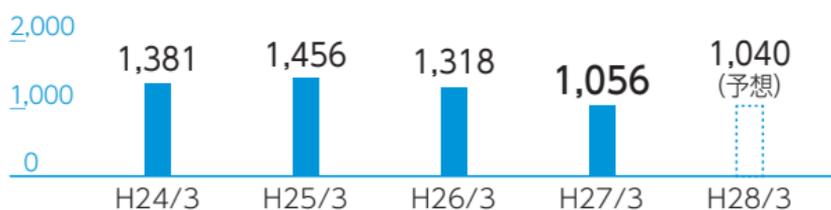
● 連結営業利益 ●

(単位：百万円)



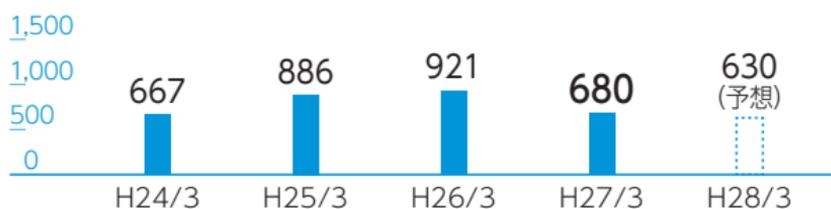
● 連結経常利益 ●

(単位：百万円)



● 連結当期純利益 ●

(単位：百万円)



● 連結総資産 ●

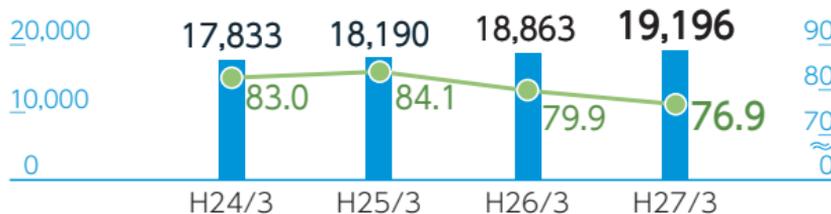
(単位：百万円)



● 連結純資産 / 連結自己資本比率 ●

(単位：百万円)

■ 連結純資産 ● 連結自己資本比率 (単位：%)



トピックス

YSK 働く女性研究所



ナグプラスコラーゲンドリンクを機能性表示届出いたしました。

平成27年4月1日より新しく機能性表示制度が導入され、栄養機能食品、特定保健用食品(トクホ)に続く第3の食品表示が適用となりました。

昨年9月に販売を開始いたしました当社製品NAG+[ナグプラス]シリーズの「コラーゲンドリンク」についても4月23日に消費者庁へ届出を行いました。機能性表示された新パッケージでの販売は7月1日以降となります。

今まで「うるおいやハリのある生活のために…」としか表記できなかった商品説明ですが、機能性表示の届出により健康維持・増進に関する表現と体の部位の特定が可能になり、「本品には、N-アセチルグルコサミンが含まれます。N-アセチルグルコサミンには、肌の水分量を適正に保ち、乾燥しがちな方の健康な肌を維持する機能があることが報告されています。」と、より効果を具体的に表記できるようになりました。

「肌の健康増進」の機能性表示と機能性データの公表により、より付加価値の高い商品を提供します。

株主優待制度の変更について

平成28年度期から株主優待制度を変更いたします。

【対象となる株主様】

- ・1年以上の継続保有の株主様

保有株式数	継続保有期間(注)	優待品
100株以上 500株未満	1年以上 5年未満	4,000円相当
	5年以上	8,000円相当
500株以上	1年以上 5年未満	8,000円相当
	5年以上	12,000円相当

【優待品】 当社関連商品

【基準日】 毎年3月末

【発送時期】 毎年5月下旬

(注1) 継続保有期間とは、100株以上の株式を取得したことが株主名簿に記載または記録された日から各基準日(毎年3月31日)までの継続して保有した期間をいいます。

(注2) 株主優待の対象となる株主様は、継続保有期間のいずれの時点においても、同一株主番号で100株以上を1年間保有していることが当社株主名簿の記載または記録により確認できる株主様とします。なお、相続、株主名簿からの除籍等により株主番号が変更になった場合は、その直後の基準日から起算いたします。

詳細につきましては、当社HPをご覧ください。

<http://www.y SKF.jp/ir/yuutai.html>

連結貸借対照表(要約)

(単位：百万円)

科 目	前期末 (平成26年3月31日)	当期末 (平成27年3月31日)
(資産の部)		
流動資産	12,638	12,763
固定資産	10,967	12,192
資産合計	23,606	24,955
(負債の部)		
流動負債	2,942	4,063
固定負債	1,800	1,695
負債合計	4,742	5,759
(純資産の部)		
株主資本	18,040	17,898
その他の包括利益累計額	822	1,297
新株予約権	—	0
純資産合計	18,863	19,196
負債・純資産合計	23,606	24,955

連結損益計算書(要約)

(単位：百万円)

科 目	前期 (平成25年4月 1日から 平成26年3月31日まで)	当期 (平成26年4月 1日から 平成27年3月31日まで)
売上高	19,855	19,386
売上総利益	4,478	4,021
営業利益	1,229	945
経常利益	1,318	1,056
税金等調整前当期純利益	1,155	1,093
少数株主損益調整前当期純利益	921	680
当期純利益	921	680

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)

科 目	前期 (平成25年4月 1日から 平成26年3月31日まで)	当期 (平成26年4月 1日から 平成27年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,399	1,904
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 639	△ 1,488
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,192	△ 540
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	27
現金及び現金同等物の増加額(減少額△)	1,967	△ 96
現金及び現金同等物の期首残高	2,379	4,347
現金及び現金同等物の期末残高	4,347	4,250

会社概要(平成27年3月31日現在)

商号	焼津水産化学工業株式会社
事業内容	天然調味料及び機能食品の製造販売
資本金	36億1,764万円
創業年月日	昭和34年5月15日
取引銀行	静岡銀行 / 三井住友信託銀行
事業所	
静岡本部	〒422-8067 静岡県静岡市駿河区南町11番1号 静銀・中京銀静岡駅南ビル6F TEL.054-202-6030 FAX.054-202-6031
焼津本社	
営業所	東京営業所、大阪営業所、名古屋営業所、九州営業所
工場	静岡県内4工場(焼津・団地工場 榛原工場 大東工場 掛川工場)
連結子会社	●マルミフーズ株式会社 資本金 100百万円 当社の議決権比率 100% 主な事業内容 水産物の加工・販売 ●大連味思開生物技術有限公司 資本金 505百万円 当社の議決権比率 100% 主な事業内容 調味料等の製造・販売 ●UMIウェルネス株式会社 資本金 50百万円 当社の議決権比率 100% 主な事業内容 健康食品の通信販売

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
株主確定基準日	(1) 定時株主総会議決権行使株主 3月31日 (2) 期末配当金受領株主 3月31日 (3) 中間配当金受領株主 9月30日 (4) その他必要あるとき あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第1部
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱所	(〒168-0063) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話番号(0120)782-031[フリーダイヤル]
同取次所 公告の方法	三井住友信託銀行株式会社 全国各支店 電子公告 http://www.yskf.jp/index.html ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
株式に関する 各種手続きの お申し出先	(1) 証券会社経由で株式会社証券保管振替機構(ほふり)に株式がある場合 ▶株主様が口座を開設している証券会社 (2) 特別口座に株式がある場合 ▶三井住友信託銀行株式会社 お問い合わせは下記の証券代行部フリーダイヤル またはホームページをご利用ください。 フリーダイヤル(0120)782-031(24時間受付:自動音声案内) ホームページ http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

※ 配当金領収証で配当金をお受け取りの株主様は、別紙「配当金口座振込サービスのご案内」をご覧ください。

ウェブサイトのご案内

当社のことをより深く理解していただくとともに、最新情報をタイムリーに提供することを目的に、IR情報や製品検索、研究開発情報、事業内容などをウェブサイトに掲載しています。ぜひご活用ください。

<http://www.yskf.jp/>
トップページ▶



◆YSK働く女性研究所オフィシャルサイト
<http://www.workingwoman-lab.jp/>

YSK働く女性研究所の詳細と商品がお買い求めいただけます。



◆UMIウェルネスオンラインショップ
<http://umiwellness.com/>

UMIオンラインショップで当社素材を配合した商品がお買い求めいただけます。

